

## 第29期末（2025年9月17日）

基準価額	10,828円
純資産総額	20億円
騰落率	△7.3%
分配金	200円

### 商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

東京都千代田区丸の内1-6-6

# ニッセイ 次世代医療ファンド

追加型投信／内外／株式

## 運用報告書（全体版）

作成対象期間：2025年3月18日～2025年9月17日

第29期（決算日 2025年9月17日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ次世代医療ファンド」は、このたび第29期の決算を行いました。

当ファンドは、主に日本を含む各国の「医療関連企業」の株式へ投資を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

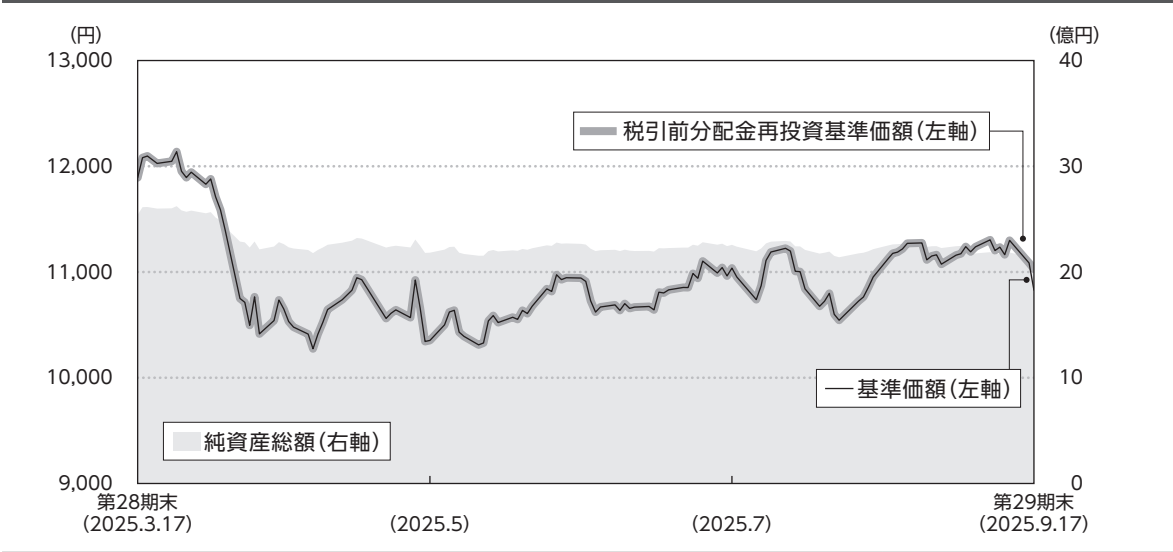
なお当ファンドは、運用開始以来、長らくご愛顧いただきましたが、2026年3月17日に信託期間満了となります。

今後ともいっそうのお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

# 運用経過

2025年3月18日～2025年9月17日

## 基準価額等の推移



第29期首	11,892円	既払分配金	200円
第29期末	10,828円	騰落率(分配金再投資ベース)	△7.3%

- (注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

### ■基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

- ・ 5月下旬以降、投資家のリスク選好的な動きなどにより、主要通貨に対して円安となったこと
- ・ 8月中旬から下旬にかけて、著名投資家のウォーレン・バフェット氏率いるバークシャー・ハサウェイが米医療保険大手企業の株式を新たに取得したことにより関連銘柄が大きく上昇したことに加え、大手医薬品メーカーの好業績や治験結果の発表を受けて株価が上昇したこと

#### <下落要因>

- ・ 4月上旬から中旬にかけて、トランプ米大統領が医薬品に対し関税を課す方針を示したことにより株価が下落したこと
- ・ 5月上旬から中旬にかけて、トランプ米大統領が米国の処方薬価格を最も薬価が安い国と同水準に引き下げるよう義務付ける大統領令に署名したことに加えて、ユナイテッドヘルス・グループのメディケア（高齢者向け公的医療保険）に関連する不正行為の疑いについての報道がされたことや肥満症治療薬を巡る価格競争の激化が懸念され、株価が下落したこと

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第29期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	101円	0.926%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ <p>期中の平均基準価額は10,927円です。</p>
(投信会社)	( 48)	(0.444)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	( 48)	(0.444)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 4)	(0.039)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	1	0.007	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$
(株式)	( 1)	(0.007)	売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.000	$\text{有価証券取引税} = \text{期中の有価証券取引税} / \text{期中の平均受益権口数}$
(株式)	( 0)	(0.000)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	4	0.039	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(保管費用)	( 2)	(0.015)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 1)	(0.005)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	( 2)	(0.019)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用</li> <li>・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息</li> </ul>
合計	106	0.972	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

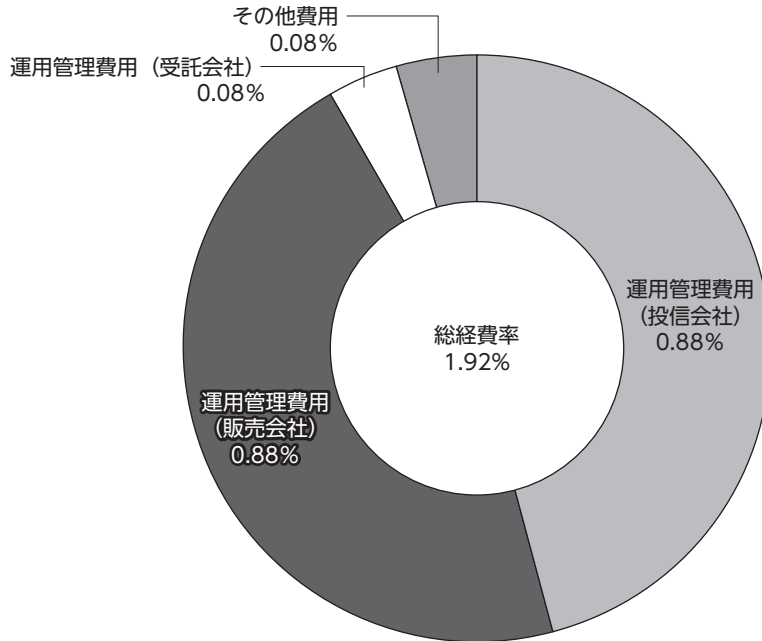
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.92%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

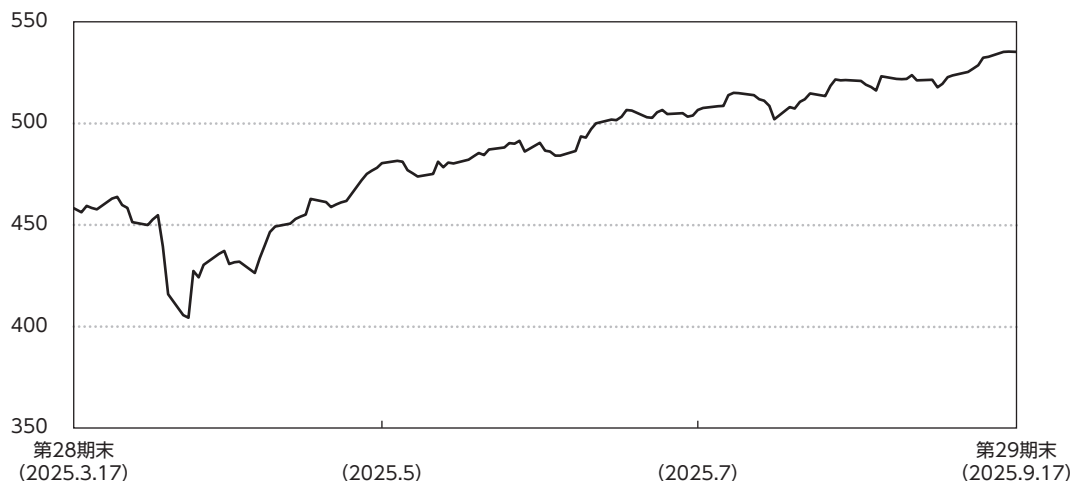
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 株式市況

【MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）の推移】



(注) FactSetのデータを使用しています。

当期の株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

4月上旬にトランプ米政権が貿易相手国に対し、市場の想定以上に厳しい内容の相互関税導入を発表したことにより、貿易摩擦の激化や企業の業績悪化の懸念などから大きく下落しました。しかし、その後にトランプ米大統領が一部の国と地域に対し相互関税の上乗せ部分に対する適用を一時停止し、早期の関税交渉成立に前向きな姿勢を示したことなどが安心感につながったことに加えて、主要金融機関やテクノロジー関連企業の総じて良好な業績動向を下支えに上昇に転じる展開となりました。6月以降も、中東情勢の早期緊張緩和や米利下げ観測の高まり、トランプ米政権の減税政策による景気下支えへの期待感、生成人工知能（AI）や量子コンピューティング関連銘柄をはじめとした技術進展を評価する動向などを背景に堅調に推移しました。

## ポートフォリオ

主に日本を含む各国の「医療関連企業」の株式へ投資を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

### <個別銘柄>

「新薬開発」関連銘柄については、今後大きく売り上げを伸ばすことが見込まれる研究開発パイプライン（研究開始から承認・発売にいたるまでの開発品）を持つ企業や、アルツハイマーや抗肥満薬のようにジェネリック医薬品（注）の製造が困難な医薬品開発で高い競争力を持つ企業、またオーファンドラッグ（希少疾病用医薬品）に力を入れている企業に注目しています。引き続き相対的に株価の割安感があり、新薬が業績に反映する良好なサイクルの途上であると判断し、最も比率の高い分野となっています。

「医療インフラ」関連銘柄については、医療の革新・進化を支える企業が多く、医療サービスの変化を背景にIT（情報技術）の進化を活用して革新的なサービスを提供できる企業や、付加価値の高い製品を持ち、シェア拡大が期待できる企業を中心に保有しています。

「診断技術」関連銘柄については、医療技術の進展に注力し、医療支出抑制や個々人に合致した治療の促進を目的とした個別化医療の進展で恩恵を受ける企業を中心に保有しています。

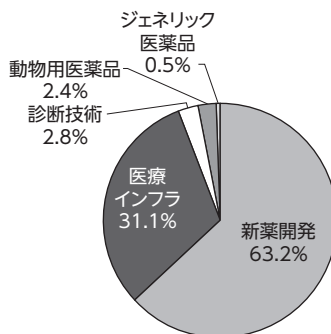
「動物用医薬品」関連銘柄については、ペット需要の拡大等もあり動物の健康被害抑制を目的とした医薬品市場の拡大から恩恵を享受できる企業を中心に保有しています。

（注）製薬会社が開発した医薬品の特許切れに伴い、有効成分や効能・効果などが同じものとして新たに製造・販売される安価な医薬品（後発医薬品）。

### <成長分野別>

当期末時点では、組入比率の高い順に右グラフの通りとなっています。

【成長分野別組入状況】



（注1）比率は対組入株式等評価額比です。

（注2）成長分野は、当ファンドの運用方針に基づきニッセイアセットマネジメントが独自に分類したものです。

## ベンチマークとの差異

当ファンドは、日本を含む各国の「医療関連企業」の中から、世界の医療関連ビジネス拡大の恩恵を受け、今後、利益成長が期待できる銘柄に投資を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないことから、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期 2025年3月18日～2025年9月17日
当期分配金（税引前）	200円
対基準価額比率	1.81%
当期の収益	72円
当期の収益以外	127円
翌期繰越分配対象額	2,338円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



# 今後の運用方針

当ファンドは、主に日本を含む各国の「医療関連企業」の株式へ投資を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

世界最大の「医療関連」市場である米国において、トランプ米大統領の政策による処方薬価格の引き下げを目的とした「最恵国待遇」制度の導入や医薬品に対する関税導入、「メディケイド」への歳出削減など、政治的な不透明要素が続くと見込んでいます。一方で、医療の革新・進化を支える企業は増加しており、医療サービスの変化を背景にIT（情報技術）の進化を活用して革新的なサービスを提供できる企業や付加価値の高い製品が増えています。今後もこのようなイノベーション（技術革新）にけん引された新製品・サービスの販売などにより、医療業界のファンダメンタルズ（基礎的条件）が強固で良好な流れは継続すると見込んでいます。

基本的な「医療」関連市場の成長シナリオは、経済成長が著しい新興国が豊かになるにつれ、所得上昇と高齢化を通じて市場が拡大していくという見方に変更はありません。また先進国においても、財政悪化による医療の質的転換がさらに進むと考えられ、新しい医療技術や薬品・医療ビジネスが誕生していることから、その投資機会の豊富さに変わりはないと考えています。

今後も、これまで通り成長テーマを持つ世界中の企業への取材を行い、その中から収益の拡大が見込まれ、株価上昇が期待できる「医療産業」関連銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築していく方針です。

# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

### ■上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
JOHNSON & JOHNSON	米ドル	8.2%
ELI LILLY & CO	米ドル	8.0
ABBVIE INC	米ドル	6.9
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	米ドル	6.4
NOVARTIS AG	スイス・フラン	5.6
ROCHE HOLDING AG	スイス・フラン	5.2
INTUITIVE SURGICAL INC	米ドル	5.0
UNITEDHEALTH GROUP INC	米ドル	4.7
MERCK & CO INC	米ドル	4.5
ABBOTT LABORATORIES	米ドル	4.3
組入銘柄数		31

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

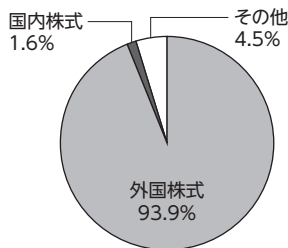
(注2) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書  
(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

### ■純資産等

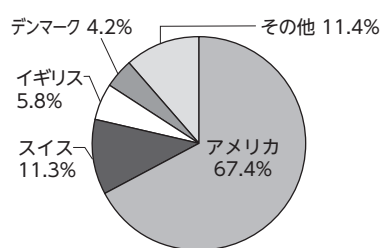
項目	第29期末 2025年9月17日
純資産総額	2,093,116,008円
受益権総口数	1,933,077,624口
1万口当たり基準価額	10,828円

(注) 当期間中における追加設定元本額は28,710,731円、同解約元本額は232,789,604円です。

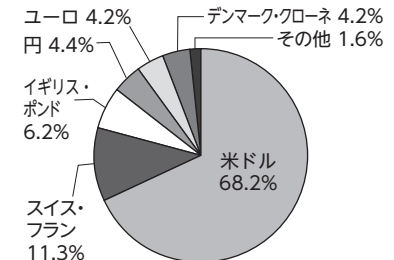
### ■資産別配分



### ■国別配分



### ■通貨別配分



(注) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、2025年9月17日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

## 最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額＋ 累計分配金	株式 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円	%	百万円
25期(2023年 9 月19日)	13,560	1,100	18.5	30,560	97.0	3,532
26期(2024年 3 月18日)	13,674	1,200	9.7	31,874	95.2	3,292
27期(2024年 9 月17日)	13,245	1,000	4.2	32,445	94.4	3,098
28期(2025年 3 月17日)	11,892	600	△ 5.7	31,692	95.7	2,541
29期(2025年 9 月17日)	10,828	200	△ 7.3	30,828	95.5	2,093

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注 2) 「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注 3) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	株式 組入比率
	円	%	%
(期首)2025年 3 月17日	11,892	－	95.7
3 月末	11,830	△ 0.5	94.5
4 月末	10,828	△ 8.9	95.0
5 月末	10,522	△11.5	96.2
6 月末	10,674	△10.2	97.2
7 月末	11,003	△ 7.5	98.3
8 月末	11,074	△ 6.9	98.1
(期末)2025年 9 月17日	11,028	△ 7.3	95.5

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2025年3月18日～2025年9月17日

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株	千円	千株	千円
		—	—	0.800	2,831
外国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		—	—	65	999
	オーストラリア	—	千オーストラリア・ドル	1	21
	イギリス	—	千イギリス・ポンド	20	54
	スイス	—	千スイス・フラン	8	114
	デンマーク	—	千デンマーク・クローネ	49	1,791
	ユーロ	—	千ユーロ	—	千ユーロ
		—	—	1	3
		—	—	2	21
	ドイツ	—	—	2	20

- (注1) 金額は受渡代金です。
- (注2) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。
- (注3) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	232,084千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,205,879千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.10

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末（決算日の属する月については決算日）、(b)は各月末の国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

## 主要な売買銘柄

2025年3月18日～2025年9月17日

## 株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
—	—	—	—	NOVO-NORDISK A/S	4	38,039	8,096
				ELI LILLY & CO	0.309	36,684	118,718
				JOHNSON & JOHNSON	0.582	15,101	25,947
				ABBVIE INC	0.399	12,343	30,936
				THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	0.165	11,677	70,771
				NOVARTIS AG	0.564	10,619	18,829
				INTUITIVE SURGICAL INC	0.144	9,772	67,867
				ROCHE HOLDING AG	0.199	9,770	49,098
				MERCK & CO INC	0.684	8,486	12,406
				UNITEDHEALTH GROUP INC	0.172	8,120	47,213

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 利害関係人との取引状況等

2025年3月18日～2025年9月17日

当期における利害関係人との取引はありません。

## 組入有価証券明細表

2025年9月17日現在

(1) 国内株式  
上場株式

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
医薬品(100.0%)			
第一三共	10	9	33,535
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	10 1	9 1 <1.6%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、当期末における国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## (2) 外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末				業種等
			株数	株数	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES		49	45	609	89,264	ヘルスケア機器・サービス	
ABBVIE INC		49	45	989	145,058	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AMGEN INC		18	16	454	66,554	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BECTON DICKINSON & CO		3	3	60	8,868	ヘルスケア機器・サービス	
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		74	68	319	46,750	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DANAHER CORP		13	12	233	34,193	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ELI LILLY & CO		18	14	1,145	167,878	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GE HEALTHCARE TECHNOLOGY		19	18	140	20,529	ヘルスケア機器・サービス	
GILEAD SCIENCES INC		35	32	360	52,833	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INTUITIVE SURGICAL INC		18	16	720	105,574	ヘルスケア機器・サービス	
JOHNSON & JOHNSON		72	66	1,176	172,461	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MEDTRONIC PLC		44	41	386	56,663	ヘルスケア機器・サービス	
MERCK & CO INC		85	78	636	93,239	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PFIZER INC		223	205	491	72,050	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		20	18	909	133,296	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
UNITEDHEALTH GROUP INC		21	19	668	97,996	ヘルスケア機器・サービス	
ZOETIS INC		23	21	322	47,326	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	792 17	727 17	9,624 —	1,410,540 <67.4%>		
(オーストラリア)				千オーストラリア・ドル			
CSL LIMITED		13	11	241	23,663	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13 1	11 1	241 —	23,663 <1.1%>		

# ニッセイ次世代医療ファンド

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等	
			株数	株数	評価額		
					外貨建金額		邦貨換算金額
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円		
CHINA ANIMAL HEALTHCARE LTD		7,110	7,110	0.711	13	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,110 1	7,110 1	0.711 －	13 <0.0%>		
(イギリス)				千イギリス・ポンド			
ASTRAZENECA PLC		29	27	309	61,952	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GSK PLC		219	201	294	58,999	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	249 2	228 2	604 －	120,952 <5.8%>		
(スイス)				千スイス・フラン			
NOVARTIS AG		70	64	627	116,816	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROCHE HOLDING AG		24	22	587	109,362	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SANDOZ GROUP AG		12	11	53	9,906	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	107 3	98 3	1,267 －	236,086 <11.3%>		
(デンマーク)				千デンマーク・クローネ			
COLOPLAST-B		27	25	1,514	35,263	ヘルスケア機器・サービス	
NOVO-NORDISK A/S		109	62	2,233	51,989	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	136 2	87 2	3,748 －	87,253 <4.2%>		
(ユーロ／オランダ)				千ユーロ			
KONINKLIJKE PHILIPS NV		18	17	40	7,084	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	18 1	17 1	40 －	7,084 <0.3%>		
(ユーロ／フランス)							
SANOFI		32	29	232	40,474	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	32 1	29 1	232 －	40,474 <1.9%>		
(ユーロ／ドイツ)							
MERCK KGAA		19	18	193	33,614	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SIEMENS HEALTHINEERS AG		8	7	37	6,514	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	28 2	26 2	230 －	40,128 <1.9%>		
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	79 4	72 4	504 －	87,687 <4.2%>		
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,487 30	8,337 30	－ －	1,966,196 <93.9%>		

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(注4) 業種はGICS分類（産業グループ）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS & PおよびMSCI Inc.に帰属します。

## 投資信託財産の構成

2025年9月17日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	1,999,731	92.9
コール・ローン等、その他	153,489	7.1
投資信託財産総額	2,153,221	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月17日における邦貨換算レートは、1米ドル146.55円、1オーストラリア・ドル97.91円、1香港ドル18.84円、1イギリス・ポンド200.01円、1スイス・フラン186.28円、1デンマーク・クローネ23.28円、100韓国ウォン10.63円、1ユーロ173.79円です。

(注2) 外貨建純資産（2,000,798千円）の投資信託財産総額（2,153,221千円）に対する比率は92.9%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。



## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年9月17日現在)

項目	当期末
(A) 資 産	2,153,221,693円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	150,019,825
株 式(評価額)	1,999,731,849
未 収 配 当 金	3,470,019
(B) 負 債	60,105,685
未 払 収 益 分 配 金	38,661,552
未 払 解 約 金	363,430
未 払 信 託 報 酬	20,976,241
そ の 他 未 払 費 用	104,462
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	2,093,116,008
元 本	1,933,077,624
次 期 繰 越 損 益 金	160,038,384
(D) 受 益 権 総 口 数	1,933,077,624口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C／D)	10,828円

(注) 期首元本額 2,137,156,497円  
 期中追加設定元本額 28,710,731円  
 期中一部解約元本額 232,789,604円

## 損益の状況

当期 (2025年3月18日～2025年9月17日)

項目	当期
(A) 配 当 等 収 益	35,934,822円
受 取 配 当 金	34,271,615
受 取 利 息	336,226
そ の 他 収 益 金	1,326,981
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△180,881,091
売 買 益	99,543,326
売 買 損	△280,424,417
(C) 信 託 報 酬 等	△ 21,861,103
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△166,807,372
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△143,929,974
(繰 越 欠 損 金)	(△143,929,974)
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金*	509,437,282
(配 当 等 相 当 額)	( 476,540,839)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 32,896,443)
(G) 合 計(D+E+F)	198,699,936
(H) 収 益 分 配 金	△ 38,661,552
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	160,038,384
追 加 信 託 差 損 益 金	484,849,449
(配 当 等 相 当 額)	( 451,953,006)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 32,896,443)
繰 越 欠 損 金	△324,811,065

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,073,719円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	476,540,839円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	0円
(e) 分配対象額 (a + b + c + d)	490,614,558円
(f) 分配対象額 (1 万口当たり)	2,538.00円
(g) 分配金	38,661,552円
(h) 分配金 (1 万口当たり)	200円

### <課税上の取り扱いについて>

- ・ 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・ 受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

# お知らせ

## ■運用報告書の電子交付について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更され、書面交付またはデジタル交付いずれかを選択できるようになりました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献につながるものと捉えています。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供も進めていきます。

(2025年4月1日)

## ■約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)

# 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／株式
信 託 期 間	2011年3月18日～2026年3月17日
運 用 方 針	主に日本を含む各国の「医療関連企業」の株式へ投資を行い、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。
主 要 運 用 対 象	日本を含む各国の株式
運 用 方 法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・ 株式への投資割合には、制限を設けません。 ・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。